

筑後川水系ダム群連携事業の関係地方公共団体からなる検討の場(第2回)資料の訂正について

平成27年10月26日に開催しました検討の場(第2回)資料(資料-3)において、一部誤りがありましたので訂正いたします。訂正箇所は以下のとおりです。

【正誤表】

■検討の場 第2回:資料-3(P28) 「流水の正常な機能の維持」に関する複数の対策案の立案及び概略評価による対策案の抽出について

訂正前

流水の正常な機能の維持対策案選定の一覧表

組み合わせは、各方策の筑後川流域への適用性の検討結果を踏まえたものとする。

- 1) 施設の新設による案 … [対策案(1)~(4)]
- 2) 既存施設を有効活用する案 … [対策案(5)~(8)]
- 3) 複数の方策を組み合わせる案 … [対策案(9)~(11)]

	現状	対策案(1)	対策案(2)	対策案(3)	対策案(4)	対策案(5)	対策案(6)	対策案(7)	対策案(8)	対策案(9)	対策案(10)	対策案(11)
供給面での対応 (河川区域内)	筑後川水系ダム群連携 河津野野留施設 (貯水池)					ダム再開発 (大山ダムかさ上げ)			水資源確保 ダム再開発 (大山ダムかさ上げ)	ダム再開発 (大山ダムかさ上げ)	ダム再開発 (松原ダムかさ上げ)	ダム再開発 (江州ダムかさ上げ)
供給面での対応 (河川区域外)			地下水取水	ため池	海水淡水化					他用途ダム 容量買い上げ (江州ダム利水容量)	他用途ダム 容量買い上げ (松原ダム利水容量)	他用途ダム 容量買い上げ (大山ダム利水容量)
需要面・供給面での 総合的な対応 が必要なもの	水資源の保全 <sup>※</sup> 洪水調整の強化、貯水対策、雨水・中水利用 <sup>※</sup>											

●グループ1)

●グループ2)

●グループ3)

※ここに記載する方策は、水資源管理を行う上で大切な方策であることから、全ての対策案に採用している。

■ 単独方策に必要な容量を確保できない方策

□ 単独方策に必要な容量を確保できない場合に組み合わせる方策

訂正後

流水の正常な機能の維持対策案選定の一覧表

組み合わせは、各方策の筑後川流域への適用性の検討結果を踏まえたものとする。

- 1) 施設の新設による案 … [対策案(1)~(4)]
- 2) 既存施設を有効活用する案 … [対策案(5)~(8)]
- 3) 複数の方策を組み合わせる案 … [対策案(9)~(11)]

	現状	対策案(1)	対策案(2)	対策案(3)	対策案(4)	対策案(5)	対策案(6)	対策案(7)	対策案(8)	対策案(9)	対策案(10)	対策案(11)
供給面での対応 (河川区域内)	筑後川水系ダム群連携 河津野野留施設 (貯水池)					ダム再開発 (大山ダムかさ上げ)			水資源確保 ダム再開発 (大山ダムかさ上げ)	ダム再開発 (大山ダムかさ上げ)	ダム再開発 (松原ダムかさ上げ)	ダム再開発 (江州ダムかさ上げ)
供給面での対応 (河川区域外)			地下水取水	ため池	海水淡水化					他用途ダム 容量買い上げ (江州ダム利水容量)	他用途ダム 容量買い上げ (松原ダム利水容量)	他用途ダム 容量買い上げ (大山ダム利水容量)
需要面・供給面での 総合的な対応 が必要なもの	水資源の保全 <sup>※</sup> 洪水調整の強化、貯水対策、雨水・中水利用 <sup>※</sup>											

訂正

●グループ1)

●グループ2)

●グループ3)

※ここに記載する方策は、水資源管理を行う上で大切な方策であることから、全ての対策案に採用している。

■ 単独方策に必要な容量を確保できない方策

□ 単独方策に必要な容量を確保できない場合に組み合わせる方策